

## グローバル・カフェ「留学報告イベント（フランス編）」を開催しました

2023年5月16日（火）18時から、グローバル・カフェでは「留学報告イベント（フランス編）」を開催しました。本学との学术交流協定校であるアレス鉱山大学へ留学された、田中健太郎さんと三谷純平さんをゲストスピーカーとして迎え、滞在先での生活や旅行体験について紹介していただきました。ふたりとも、本学インターナショナルオフィスが獲得している JASSO の海外留学支援制度（協定派遣）「SDGs と紐づけた学習活動の実践によるグローバルコンピテンシーをもつ「がいな」人材育成プログラム」の奨学金支援を得て留学されました。留学生4名、日本人学生11名、教職員6名の計21人が参加しました。

初めに、三谷さんより滞在先であるアレス（Occitanie, Gard フランス南部オクシタニ地方ガール県）について、地理、人口、気候などの紹介がありました。その後、現地の授業で、欧州およびフランスにおける “Crisis Management”（危機管理）や “Explosives engineering”（火薬学）を受講したこと、また現地の研究室でインターンシップを行なった際には、街の災害管理について学べるゲームを制作したことなどをお話しされました。

そのほか、滞在中に観光した街について、特に印象に残っている場所として、エッフェル塔、ノートルダム大聖堂を挙げられました。現地で食べたクロワッサンとバゲットがとても美味しかったとの感想に対して、イベントに参加していたフランス出身の留学生たちが大きく頷く場面もありました。

田中さんからは、留学先での日常生活について、詳しく紹介がありました。留学中に滞在していた学生寮（Maison des eleve）にある共同キッチンでは、現地のスーパーで調達した食材を使って、モロッコ出身の友人にハラルフードである日本食として、天ぶらをふるまったことや、現地のパスタやワインを使って、新しい料理にも挑戦したこと、日本米が手に入らず恋しかったことなどを、たくさんの写真を交えて紹介していただきました。

田中さんはアレス鉱山大学の柔道クラブに所属し、毎週火曜日と木曜日の放課後に、現地の大学生とともに練習に励んでいたそうです。フランスでは、柔道は人気のスポーツであることに加え、柔道クラブの部員たちは日本に興味がある人が多かったこともあり、たくさんの友達を作ることができたそうです。現地での会話はすべて英語だったため、英語力の向上にもなったと振り返っていました。

最後は、参加者を2グループに分け、三谷さん、田中さんにそれぞれのグループに入っただき、質疑応答の時間を設けました。三谷さんに対しての質問に「フランスでは盗難が

多いと聞きますが、何か被害はありませんでしたか？」とあり、フランス出身の留学生から、パリで携帯を盗まれてしまった話や、自転車の鍵をしないと10分後には盗難に遭うなどの体験談があり、グローバル・カフェにカバンをおいたまま席を外している香川大学生を見ると心配になる、といったアドバイス?もありました。(三谷さんは財布を必ずコートの下  
の服に入れるようにしていたため、特に何も被害はなかったそうです)

今回のイベントは5月22日(月)のコロラド州立大学交換留学生歓迎イベントです。日本語や日本文化を学ぶために来学する14名の交換留学生より自己紹介およびコロラド州について紹介していただきます。



イベントの様子